

実用英語演習Ⅱ(その1)

2単位 3年(前期)

宮崎隆義・教授/人間文化学科

【授業目的】 「実用英語演習・総論」のシラバスを参照

【授業概要】 毎時の授業は、大きく2つのパートから構成される。(1) テキストの使用により、ダイアログの暗唱とドリル。(2) 語彙ゲームや、映画の視聴によりネイティブ英語に慣れつつ、スクリプトにより口語的なフレーズや表現を習得する。さらに、自宅での学習として、毎回短いディクテーションを宿題とする。

【キーワード】 *Drill, Listening Comprehension, Essay Writing*

【先行科目】 『実用英語演習Ⅰ(その1)』(1.0), 『実用英語演習Ⅰ(その1)』(1.0)

【関連科目】 『実用英語演習Ⅲ(その1)』(0.5), 『実用英語演習Ⅲ(その2)』(0.5)

【履修上の注意】 毎日短時間でも繰り返しを多くすることが大切です。

【到達目標】 「実用英語演習・総論」のシラバスを参照

【授業計画】

1. 授業は第1回イントロダクション、第2回から第15回まで、期末試験を含め以下の流れで行います。
2. 宿題を提出し、シャドウイングと答え合わせを行う。
3. テキストの使用により、ペアでのダイアログの暗唱とドリル。
4. スクリプトを見ながら映画を視聴する。
5. 口語的な表現やフレーズの確認。
6. 宿題用の音声ファイル(mp3ファイル)を自分用の媒体にコピーする。

【成績評価】 授業への取り組み状況と課題の提出などを総合して評価する。

【再試験】 有り

【教科書】 『アメリカ口語教本(中級用)』, 研究社 2600円。

【参考書】 授業時に適宜紹介する。

【WEB 頁】 http://homepage3.nifty.com/roundshape/practical_english_2.html

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219210>

【連絡先】

⇒ 宮崎 (総合科学部 1号館 3階北棟 3309, 656-7131, miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火・木曜日 12時~13時)